

2024年6月17日

株式会社スコープ
東芝テック株式会社

東芝テックとスコープ、香り体験による新しいマーケティング 「香りリテールメディア」サービスを提供開始

株式会社スコープ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：横山繁、以下「スコープ」）と東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）は、香りを活用した新しいマーケティング手法「香りリテールメディア」サービスを共同開発し、6月17日より提供を開始しました。この試みにより、消費者の購買行動における香りの影響を分析し、新たなリテールメディアの可能性を拓きます。

本サービスは6月17日より一部店頭で展開しています。

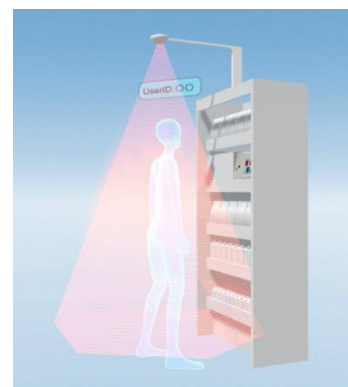
https://www.toshibatec.co.jp/release/20240611_02.html

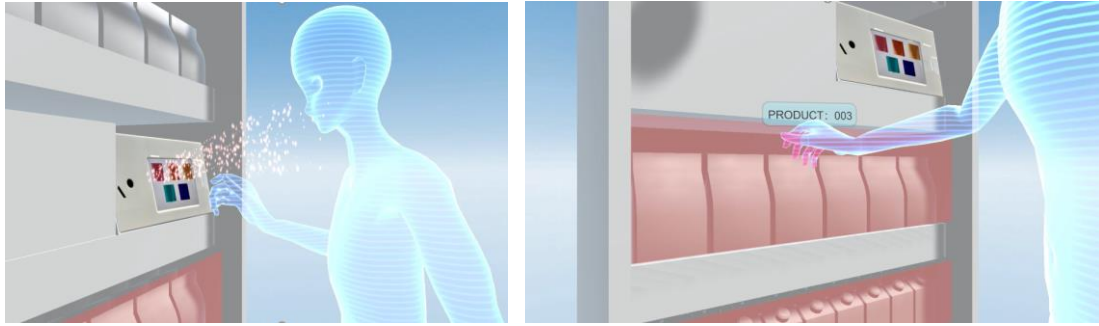
柔軟剤や芳香剤などの消費財メーカーにとって「香り」は消費者の購入意思を左右する重要な要素の一つですが、従来の香り見本では消費者の行動変容を正確に把握することが困難でした。スコープと東芝テックはこの課題に対して、香り商材の販促をデジタル化し、さらに株式会社システム・ケイ（本社：北海道札幌市、代表取締役：鳴海鼓大）が提供する棚前行動分析システムを活用することにより、香り商材の販促効果の分析を可能にします。

スコープと東芝テックは「香りリテールメディア」を通じて、店頭における消費者の購買体験を革新します。小売業界における新たなマーケティング手法として香り見本の設置やその管理に関わる店頭の負担を軽減し、販促によって香り商材メーカーのブランド価値を向上させてまいります。

■「香りリテールメディア」サービスの概要

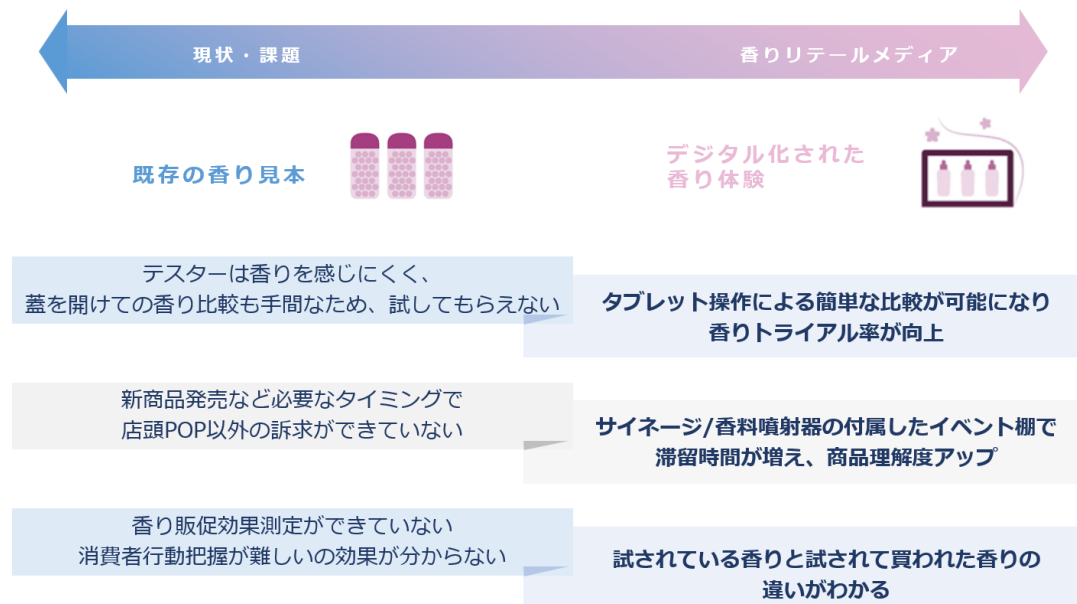
本サービスでは右図のような商品棚を設置し、商品棚にあるタブレットを操作して商品ごとの香りが噴射された回数のデータを収集することで、消費者の香りに対する反応を把握します。また、商品棚上部に設置したカメラによって消費者の棚前での滞在時間や商品を手にとったかどうかのデータを収集し、消費者行動の変化を分析します。これらのデータとPOSデータを掛け合わせ、「香りリテールメディア」による販促効果分析を行います。





タブレット操作によって商品の香りが噴射され、消費者が購買意欲の湧いた商品を手にするイメージ

■「香りリテールメディア」サービスの提供価値



本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

株式会社スコープ

コーポレート広報部

<https://www.scope-inc.co.jp/contact/>

東芝テック株式会社

経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

TEL : 03-6830-9151